

令和2年度 特別支援教室「たんぽぽ」について

(小集団や個別での指導を通じて養いたい力)

☆たんぽぽ教室・・・ 見方・聞き方・書き方などの学習の基礎となる力を育てたり、人とのかかわり方や人の気持ちを考えたりして、得意なことをのびし、苦手なことにチャレンジする教室です。

こんなこと、
ありませんか



- ・集団に適応しにくい
- ・こだわりが強い
- ・落ち着きがない
- ・場面によってしゃべらなくなる
- ・発達障害の診断がある

など

小集団指導

自分も相手も気持ちよく過ごすことを大切に、自他を認め合う時間

指導例

活動名「ペアしりとり」

ペアでお題やジャンルに則ったしりとりの言葉を話し合い、チームで点数を競う活動。

自他の意見を尊重し合い、コミュニケーションを楽しむ態度を養います。



指導を通じて
目指す姿



- ・情緒の安定
- ・認知のアンバランスの改善
- ・コミュニケーション力の向上
- ・学習体制の確立

など

個別指導

在籍教室での適応を目指し、個別の課題に取り組む時間

指導例

- ① 振り返りの時間（教室での頑張りを評価し、課題があった場合、克服するための方法を話し合う）
- ② ソーシャルスキルトレーニング（友達と意見が異なったときの対処法。受け入れ方・反対意見の表し方などを学ぶ）
- ③ ゲーム活動（将棋）（相手の意図を読み方、勝敗の受け入れ方を学ぶ）

自分には、がんばる力がある！



